

国鉄改革完遂！
当たり前の労働運動
を前進させよう！

J R 東海労に
結集しよう！

J R
東海労

静岡

J R 東海労働組合静岡地方本部
静岡市葵区黒金町 68
N T T 054-284-3608
F A X 054-283-6365
発行責任者 山本繁明
2014年11月17日 No.16

リニア中央新幹線計画 環境影響評価大詰め！！

2027年に品川～名古屋間の開業を目指すリニア中央新幹線計画は、12月4日までに県がJR東海の事後調査計画書に対し、見解(知事意見)を回答します。県内区間となる南アルプスの保全策をめぐる3年余り続いた議論の最終局面を迎え、県は同計画書の評価にとどまらず周辺市町や学識者の意見をくみ、総括を示すべきです。

国の事業認可を受けたJRが県環境影響評価(アセスメント)条例にのっとり提出した同計画書は、従前に示した予測にJR自身が不確実性があると判断した大井川の水減少問題についてのみ、補正案を盛り込んだにすぎません。水量の常時観測や水質検査の手法を記載していますが、これらはすでに過去の専門家会議で方針を打ち出していました。又、希少動物や生態系の記述についても、アセスの最終書面以上に深掘した形跡は見当たりません。3月のアセス準備書の手続きで、残土置き場候補地の扇沢について「使用を回避すべき」と主張した市長意見に対し、知事意見は「回避を含め検討を」と示すにとどめました。

川勝知事はかねてから「慎重でなければ自分が工事を差し止めるくらいの強い気持ちだ」と公言しています。思いが事業者に届く存在感のある意見書を強く求めます。

自然破壊・環境破壊を許すな！！ 地元、県民、学識者の意見を 受け止めた見解を求める！